

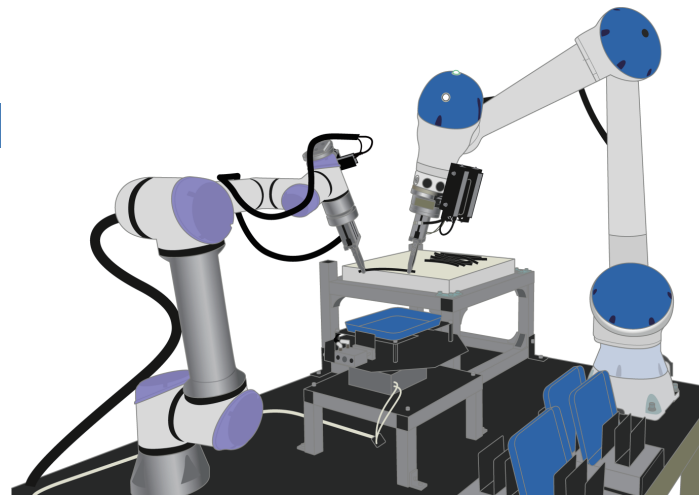
## 別会社協働ロボット2台の同時制御!?

ロボットテクノロジージャパン2022に出展します!

常盤グループは6月30日から開催のロボットテクノロジージャパン2022に出展します!  
出展機の内一つ、「ゴムパッキン自動組付システム」は、なんと違う会社の共同ロボット2台で1つの作業を協力して行わせる自動組付システムです。

- 形を変える軟体物をカメラで認識!
- 絶妙な力加減でゴムパッキンを配策(はめこみ)!
- A製10kg可搬協働ロボットとB社製5kg可搬協働ロボットの同時制御・協調動作!

という、今までにない大変珍しい技術です。

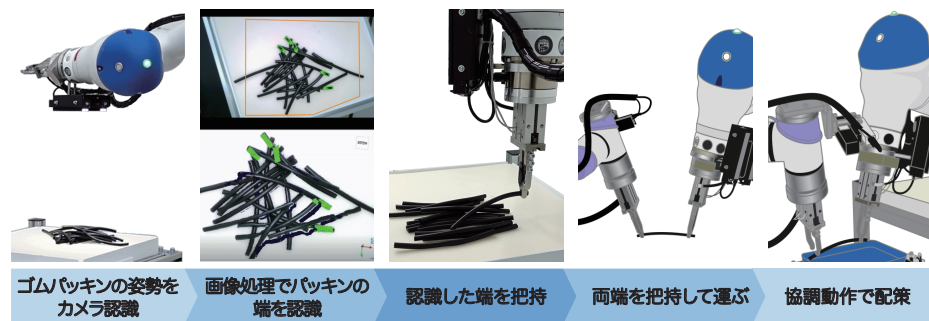


ゴムパッキン自動組付システムの  
デモ動画はこちら  
<https://www.youtube.com/watch?v=4w86fYj-ng>

## ねじっていつからあるの?

6月1日はねじの日です。1949年のこの日にねじ統一規格の一つであるJISの基本法、工業標準化法が公布されたことにちなみます。ねじは建築物や自動車、スマートフォンにメガネ、事務用品、腕時計など、身の回りの多くの物に使われています。そんなねじ、いったいつから存在しているのでしょうか? 日本のねじの歴史の始まりは1543年、種子島に伝わった火縄銃に使用されていたのが始まりと言われてます。製造が開始されたのはさらにそこから300年ほど後の1860年。意外と歴史が短いですね。世界に目を向けると歴史はとても長く、古代ローマや古代ギリシアでは既に水をくみ上げる為の木製水ねじが使われていたそうです。しかし、ねじを誰がいつどうやって作ったかははっきりしていません。そんな長い長い歴史を持つねじですが、今も進化を続けています。ゆるまないねじやセンサー機能のついたIoTねじなど、古代からは考えられないようなねじが生まれています。今後も進化を続けるねじから目が離せませんね!

さらにもう一つ、汎用的に使用できるピッキング・整列システムも展示に向けて全力で準備しています。こちらは、社内運用を目指して開発しているシステムで、様々な現場に対応できる汎用性のあるシステムになる予定です。成功すれば販売も予定していますよ! こちらも要チェックです!



どちらの展示も是非、実機をご覧ください! 展示会概要は下記の通りです。

展示会名	ロボットテクノロジージャパン2022	開催期間	2022年6月30日~7月2日(3日間) 10時~17時
会場	Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場)	ブース	B-16
主催	株式会社ニュースダイジェスト		

上記システム以外にも多数のデモ機を出展予定です! 皆様のご来場を心よりお待ちしております。

